A4サイズ・片面（縦向き）印刷　　１／８枚	受験番号	※大学記入欄

探究タイプ”A”　④探究活動（成果物）の概要説明書

フリガナ	カンガク　タロウ
氏名	関学　太郎

探究活動タイプ"Ａ"

実験や質問紙調査等による新たなデータ収集を重視し，知見を明らかにしようとした探究活動

１．探究活動の成果物（提出書類『① 探究活動の成果物』で提出するもの）

種類　論文（学術機関等が発行する論文集に掲載されたもの）　※該当するものを選択

＜上記 種類 で『その他』を選択した場合のみ（具体的に記入すること）＞

成果物が掲載された媒体（媒体名、発行年、巻・号、掲載ページ、URL等含む）があれば具体的に記入すること

クレセント学院高等部探究活動成果報告集（2022）3巻1号 p14-24

２．探究活動を行った主たる時間

区分　総合的な探究の時間　※該当するものを選択

＜上記 区分 で『正課外活動』・『その他』を選択した場合のみ（具体的に記入）＞

＜上記 区分 で『正課外活動』・『その他』を選択した場合のみ、活動期間（ 西暦）を記入＞

開始　　年　　月　　終了　　年　　月

主たる指導者とその属性　在籍する学校の授業を担当する教員　※該当するものを選択

＜上記 属性 で『その他』を選択した場合のみ（具体的（氏名・所属・専門性・経験値等）に記入）＞

３．探究活動の人数構成

人数構成　グループ　※該当するものを選択

グループの場合の構成人数　※グループの場合のみ回答　4

A4サイズ・片面（縦向き）印刷　　2／8枚	受験番号	※大学記入欄

4．発表の機会・結果　※提出書類 ⑤発表の記録 と記載内容を合わせてください。

※それぞれの発表会区分に複数参加した場合は、最も結果の良かったものを選んでその内容を記入してください。

所属校内での発表会				参加有無	不参加	学年	
				上記「参加有無」・「学年」は該当するものを選択			
参加者数（聴衆除く）		表彰・順位付け有無		表彰・順位付け"有"の場合の結果			

他校との合同発表会				参加有無	不参加	学年	
				上記「参加有無」・「学年」は該当するものを選択			
参加者数（聴衆除く）		表彰・順位付け有無		表彰・順位付け"有"の場合の結果			

外部機関が主催する大会やコンテスト等				参加有無	参加	学年	高校2年生
				上記「参加有無」・「学年」は該当するものを選択			
参加者数（聴衆除く）	98	表彰・順位付け有無	有	表彰・順位付け"有"の場合の結果	受賞なし。		
規模	県内	予選有無・予選の備考	有	備考	兵庫県私立探究コンテスト2023に参加した。		

5．探究活動の目的

この探究活動の目的は、日本在住の外国人が地域住民と関係性を構築する際に抱える課題を明らかにすること である。

6．探究活動のテーマおよびテーマ設定にいたった背景

テーマ　兵庫県三日月市に在住する外国人保護者が抱える人間関係構築に関する探究

テーマ設定にいたった背景　**※600字以内**（半角・スペースも1文字とカウントします）

近年、日本在住の外国人数は年々増加しており、私たちの学校がある兵庫県三日月市においても同様の傾向が見られる（三日月市住民課　2022）。一方、日本在住の外国人が増加するにともない、日常生活における様々なトラブルも生じている。例えば、2000年以降の日本における外国人労働者の抱えるトラブルについて経年調査を行っているランバス（2018）は、日本政府による外国人労働者雇用が積極的に取り組まれはじめた2007年以降、職場のみならず居住地域内でのトラブルが増加していることを明らかにしている。同様の指摘は様々な研究者が指摘しており、今後は単に外国人を受け入れるだけでなく、トラブルの解決についても取り組む必要があるといえる。

上記背景の中、私たちは日本在住の外国人が抱える、地域住民との関係性構築に着目した。何故なら、三日月市役所へのヒアリング調査の中で、近年地域住民との人間関係構築に悩む外国人の保護者（両親）による相談件数が、全体の相談件数の中で最も多いことを知ったからだ。日本在住の外国人の生活を対象とした先行研究は存在するものの、雇用や権利に関するものが多く、保護者の地域住民との人間関係構築に着目した調査は十分に行われていない。このことから、三日月市在住の外国人を対象とした本テーマの設定を行った。

文字数カウント　**554**

A4サイズ・片面（横向き）印刷　　３／８枚

受験番号	※大学記入欄

７．引用文献

※引用文献…自分の言いたいことを説明・証明するために他人の言葉や文章、表や図等を用いることを引用といい、その元の文献のこと

【引用文献】　※探究活動を行った中で重要となる主要な引用文献を最大５つ選択して記入してください。

1	著者名	ランバス K.G		発行年（西暦）	2018　年
	タイトル	日本における外国人労働者の実態			
	媒体名	関西学院出版	ＵＲＬ		
2	著者名	関学花子		発行年（西暦）	1995　年
	タイトル	異国生活における認知的葛藤に関する実証研究			
	媒体名	異文化生活学会論文誌43巻第65号：P.1-10	ＵＲＬ		
3	著者名			発行年（西暦）	2022　年
	タイトル	三日月市住民生活状況調査			
	媒体名	www.crescentcity/life/databese5	ＵＲＬ	www.crescentcity/life/databese5	
4	著者名	関学次郎		発行年（西暦）	1989　年
	タイトル	異文化研究尺度集			
	媒体名	異文化研究尺度集	ＵＲＬ		
5	著者名	関学花子		発行年（西暦）	2016　年
	タイトル	日本企業における外国人労働者に対する権利侵害に関する動向			
	媒体名	甲山出版	ＵＲＬ		

A4サイズ・片面（縦向き）印刷　　4／8枚

受験番号	※大学記入欄

7．引用文献

※引用文献…自分の言いたいことを説明・証明するために他人の言葉や文章、表や図等を用いることを引用といい、その元の文献のこと

7．に記載した全ての主要文献について、本探究活動における資料内容の位置付けをそれぞれの引用文献ごとに解説してください。

※本探究活動において、引用した文献の知見がなぜ必要なのか解説する。

※入力にあたり「A列」の番号が対応するようにしてください。（例：シート「7-1.」『１』（A列、7・8・9行目）に入力した文献については、シート「7-2」A列、4行目の『１』の欄に解説を入力すること）

1	
2	
3	※記入例なし
4	
5	

A4サイズ・片面（縦向き）印刷　5／8枚

※情報・データがない場合は空欄で印刷して提出すること

受験番号	※大学記入欄

8．収集した情報・データ（現地調査・協力機関（大学や企業など）での調査 など）

※探究活動で収集した情報・データの中で重要かつ主要なものを３つ選択して記入

1

方法	その他	※該当するものを選択	左記で『その他』を選択した場合のみ具体的に記入	ヒアリング
期間	開始　2021 年　6 月	終了　2021 年　6 月	場所	三日月市役所
目的	三日月市のグローバル化に関する取り組みについてヒアリングを行うため			
方法の詳細 ※調査手順等、どのような調査を行ったのかがわかる情報を記入	三日月市役所国際課の課長補佐である飛空学氏に三日月市役所のグローバル化についてヒアリング調査を行い、下記について情報収集を行った。 ・三日月市に在住している外国人の現状 ・三日月市に在住している外国人の抱える様々な課題の詳細			
『① 探究活動の成果物』での言及箇所（●枚目の●段落目 など）	P.1 第3段落目			

2

方法	質問紙	※該当するものを選択	左記で『その他』を選択した場合のみ具体的に記入	
期間	開始　2021 年　12 月	終了　2021 年　12 月	場所	三日月市役所グローバルラウンジ
目的	グローバルラウンジを利用している三日月市在住の外国人に人間関係構築に関する質問紙調査を実施するため			
方法の詳細 ※調査手順等、どのような調査を行ったのかがわかる情報を記入	2021年12月1日～2021年12月7日の間、毎日夕方17:00～19:00の間に調査を実施し、次のステップで情報収集を行った。 a)国籍、三日月市民であること、現在幼・保育園～高等学校に通う子どもがいる保護者であることの確認 b)調査概要の説明、プライバシーポリシーの説明と同意書へのサインの依頼 c)質問紙の配布、回答の収集			
『① 探究活動の成果物』での言及箇所（●枚目の●段落目 など）	P.5 第1段落目			

3

方法	インタビュー	※該当するものを選択	左記で『その他』を選択した場合のみ具体的に記入	
期間	開始　2022 年　2 月	終了　2022 年　2 月	場所	三日月市役所グローバルラウンジ
目的	顕著に高い／低い回答をした調査協力者に人間関係構築における課題の詳細に関するインタビュー調査を実施するため			
方法の詳細 ※調査手順等、どのような調査を行ったのかがわかる情報を記入	2022年2月12日に、三日月市役所グローバルラウンジにて質問紙調査において顕著に回答した数値が高い／低い調査対象者 4 名を対象に、下記項目についてインタビュー調査を実施した。 ・日本人保護者と人間関係を構築する際に感じた課題の具体的なエピソード ・課題を解決するために必要だと考えること			
『① 探究活動の成果物』での言及箇所（●枚目の●段落目 など）	P.3 第1段落目			

A4サイズ・片面（縦向き）印刷　6／8枚

受験番号	※大学記入欄

9．分析方法・結果

分析方法　　**※500字以内**（半角・スペースも1文字とカウントします）

※記入例なし

文字数カウント　**0**

分析結果　　**※800字以内**（半角・スペースも1文字とカウントします）

※記入例なし

文字数カウント　**0**

A4サイズ・片面（縦向き）印刷　7／8枚

受験番号	※大学記入欄

10. 考察結果　※800字以内（半角・スペースも1文字とカウントします）

※記入例なし

文字数カウント　0

11. 探究活動を通して「学んだこと」　※500字以内（半角・スペースも1文字とカウントします）

※記入例なし

文字数カウント　0

A4サイズ・片面（縦向き）印刷　8／8枚

受験番号	※大学記入欄

12.　探究活動を通じて得た経験を踏まえて、出願する学部（学科・課程・専修・コース）を志望する理由を述べてください **※800字以内**（半角・スペースも1文字とカウントします）

※経験とは、探究活動で取り組んだ分野や内容自体の「学び」だけでなく、 探究活動を通じて得た「学び」や「プロセス」を踏まえて記載してもよい

※記入例なし

文字数カウント　**0**

13.12の内容以外で、大学入学後にどのような学びを実現したいのかを解説してください

※800字以内（半角・スペースも1文字とカウントします）

※記入例なし

文字数カウント　**0**